LDについて

利用しているもの

- iPad（学校ではオフライン）
  - タッチペン
  - ザラザラのモニターシール
  - モバイルバッテリー
- モバイルスキャナ
- モバイルプリンター
- サイレントイヤホンBOSE
- 自宅・塾ではiPhone
- 自宅・塾ではモバイルディスプレイ

学校への説得の流れ

- まずはPTAで学校の中になるべく入った
  - コロナ禍も、お手伝いなどになるべく参加
  - 息子のことが発覚する前にPTA三役になってしまったけれど、それを利用せず、先生とコミュニケーションを取れる関係を構築
  - 不登校時に、一緒に授業を受けたり付き添ったりした
  - 毎週ある読み聞かせボランティアを卒業後もOBとして続けている
- 困りや対策、基本的な考え方をわかりやすい資料で説明
  - 最初は本人の語りと私との質疑応答で、絵的な資料を説明した動画を先生とクラスに見せた
    - iPadの利用が承認された
  - 次に絵的な資料に改編し、iPad以外のICT機器の利用の必要性や、試験でのiPadの利用が必要だと説明
    - モバイルスキャナ、モバイルプリンター、試験でのiPadの利用が承認された
    - ワークや学習ノートや修学旅行のしおりなどを（事前に受け取り自宅で）データ化など、依頼したことはほぼ許可された
  - 中２から導入したデジタル教科書購入に関しては、時間を要した
    - 教育委員会を通さないといけなくて、許可も実際のアカウント登録もとても反応が遅かった

学校

- 通常級の担任
  - 板書が遅いなど気になることの報告
  - 黒板が見えづらいと伝える
  - 不登校時などのフォローを支援クラスと一緒に
- スクールカウンセラー
  - WISC Ⅳの実施
    - WISC Ⅳで毎回点数が限界値と言われたが、文字情報を元にした知能検査のため、LDの子は能力が出せないと、琉大でもSNラボでも言われる
    - 学校では、WISC Ⅳを基準に支援クラスの判断や知能クラスか情緒クラスかも判断されるため、ここはしっかりと説明して、通常クラスでiPadなどを利用して学ぶことで能力が出せると伝えていかないといけない
  - 面談
  - 授業中の様子などの確認
    - 不登校にならない限り、「クラスで頑張っているから大丈夫」と、特別な配慮などの必要性は訴えてものれんに腕押しだった
- 支援クラス担任
  - 不登校時の対応
  - 遅れた学習のフォロー
  - 配慮の調整
  - 修学旅行など課外授業の対応を通常級の担任と一緒に

相談した専門機関

- ⭕琉大病院　精神科（小３にLDの診断）
  - 発達障害の診断は、どこもいっぱいで、小３の4月にリストから電話をかけて、唯一親身に話を聞いてくれて、半年先の予約が取れた
  - 2週にわたる検査（検査の名前は不明）を実施
    - LDについてとても知識が深く、「本人に合った配慮さえ受ければ通常の学年の学びに問題ない」と伝えてくれた
- ✖ LITALICO リタリコ
  - 無料セミナーLDについて
    - 発達障害全般の情報や進学などの情報はとても多いが、個人的な相談は、有料のカウンセリングへ誘導される
      - 結局、学校での配慮へのダイレクトな案内はとてもぼやけている印象。診断書などの情報を送ってこちらが困りを伝えただけで、オンラインの療育サービスや有料セミナーなどを案内される。
- ⭕tobiraco トビラコ https://tobiraco.co.jp/
  - 学びの抜けや困りに沿った商品が豊富なオンライン通販
  - メルマガが素晴らしいので、お勧めです
- ▲読み書き配慮 https://yomikaki.or.jp/
  - 全国の学校の配慮実例が無料で閲覧できるのは参考になる
  - LD児の保護者がやっているので、気持ちはわかってくれる
  - よくEテレなどメディア出演している
  - 講習会やスクールやカウンセリングは有料で値段が高い
    - 小６の時、有料カウンセリングを受け　→　沖縄にスクールがないため、SNラボを案内される
- ⭕SNラボ https://specialns.com/pages/29/
  - ソフトバンクと東大先端研に属している佐藤里美先生が担当し、学びをiPadでフォローする方法や気持ちのフォローなど持続的に寄り添ってくださいます
    - 佐藤先生は魔法プロジェクトで、全国の学校の先生に無料でICT機器の活用を導く活動をされている
  - 教えてくださる先生方が当事者が多く、一つの授業に生徒以上に先生がいたりして、進学先などのアドバイスもとてもためになり、アットホームな雰囲気
  - 最初に、URAWSSIIを自宅で解き、郵送で返送
    - zoomで顔を見ながら、親子で詳しく何が苦手かフィードバックを受ける
      - ICT機器の利用で学習改善が見込まれれば、開催クラスの案内を受ける
      - 営業感は全くなく、保護者と本人の気持ちが向いた時に開始するのがベストというお考えなので、アセスメントだけ受けて、保護者オプチャに入って、情報を受け取ることも可
  - スクールも利益追求ではない
    - お金は入会時のアセスメントと授業料のみ。受講保護者へのレクチャーも無料で、個別相談もいつでもメールで受けてくださいます。LDについての知識は、特別顧問の竹田契一先生のYouTube（検索すれば見れます）で自由に学べます。

お世話になった先（LDとは関連はなし）

- ⭕社会教育・野外活動団体　じんぶん沖縄 https://www.instagram.com/jinbunokinawa/
  - 学校のSSWとして不登校時にお世話になった先生が団長で、親子参加必須で、災害時などにも役立つ野外活動や文化史跡や施設への見学など、大人も一緒に学ぶというコンセプトで、とても良い活動をしています
  - 保険料など最小限の活動費です
  - 昔のボーイスカウト時の子ども達も学童の先生や支援員などになっていて、専門の教育者の集まった心地よい空間
- ⭕ビーチサッカースクール https://solmarpraia.com/
  - 砂浜に足をつけて身体を動かすのがとても良い経験
  - 厳しくない
  - 年齢は大まかな括りで、中学生は日曜日の17時過ぎから西原きらきらビーチで１時間のみ
  - スポーツマンシップのある誠実なコーチ達（トップチーム所属）
    - 現在日本代表選手が２名いて、背中を見て成長できる
  - 小３から現在まで継続
    - 不登校時でもビーチサッカーだけは継続
- ⭕野嵩の普天間道場（空手）
  - 先生がとても良い方で、大人への信頼度が確保された
  - 先輩が後輩に教えるという方針で、集団の中での関係や立ち位置を築けた
  - 幼稚園から不登校で辛くなる小４くらいまで通い、夏休みのイベントやお別れ会などに誘ってもらったり、今でもお付き合いがあります（私も習ってました）